

報道関係各位

2021年6月15日
株式会社ガイアックス

AWS クラウド構築・運用の『Cloud Sun』、 災害復旧用の「DR 環境構築・運用サポート」をリリース！ ～災害発生時は LINE® / Slack®からのパスワード投稿でも環境を構築可能！～

株式会社ガイアックス(本社:東京都千代田区、代表執行役社長:上田 祐司、証券コード:3775、以下 ガイアックス)は、Amazon Web Service(以下 AWS)の構築・運用サービス『Cloud Sun』にて、近年ニーズが高まりつつある AWS の災害復旧(ディザスタリカバリ、以下 DR)環境の構築・運用を支援を体系化したサービス『Cloud Sun DR 環境構築・運用サポート』を本日よりリリースしました。

これにより、環境の設計から構築、構築後の運用、定期的なリハーサルの実施まで、災害復旧環境の構築・運用に関するアウトソースニーズに応える包括的なサービス提供が可能となります。

(「LINE」は LINE 株式会社の登録商標あるいは商標です。「Slack」は Slack Technologies, Inc.の登録商標あるいは商標です。)



Cloud Sun DR環境構築・運用サポート

AWSの海外リージョンを活用した災害復旧環境構築・運用をサポート
災害発生時も、LINE®、Slack®での文字列投稿だけで起動可能！

■ 必要性が高まる BCP/DR 対策

自然災害リスクが高い日本において、企業の BCP(災害時の事業継続計画)対策が強く求められており、また、近年ではシステムに依存している企業やサービスが多いため、BCP 対策を行うには DR(災害によって被害を受けたシステムの復旧対策)対策が前提となることが多くなっています。

ランク	項目
1	テレワークニーズに追いつかないセキュリティ対策
2	史上最悪の天災やパンデミックなどに対応できる IT-BCP へ
3	止まらない、安全なクラウドサービスへ広がる要求
4	標的型攻撃の侵入パターンが多様化
5	頻発する大規模システム障害への対応

今年 1 月に特定非営利活動法人日本セキュリティ監査協会が公表した、「情報セキュリティ監査人が選ぶ 情報セキュリティ十大トレンド(2021 年予測)」でも、近年度重なり発生している自然災害を受け、「史上最悪の天災やパンデミックなどに対応できる IT-BCP へ」が第 2 位にランクインしています。

■ DR 環境の構築・運用にはクラウドサーバーが有効、ただしノウハウが必要

DR で利用するサーバー環境の構築・運用には、AWS などに代表されるクラウドサーバーの活用が有効です。クラウドサーバーを活用すれば、比較的容易に海外など別拠点での DR 環境の構築・運用が可能となり、また、災害発生時の対応における利便性も高めることもできます。

しかし、クラウドサーバーを活用した DR 環境の構築・運用には、構築時の設計に加え、構築後の運用計画、実際の運用、定期的なリハーサルの実施など、多くの知見やそれらの実施に伴うリソースが必要です。

ガイアックスでは、これまでに行ってきた多くの AWS 環境構築、運用で培った豊富な知見やノウハウを活用し、上記ニーズにお応えすることを目的に、本サービスの提供を開始しました。

■ サービス内容

環境設計から構築、検証、運用、定期的なリハーサルの実施まで、お客様ごとのご要望に応じて柔軟に対応します。

①環境設計コンサルティング

- 貴社サービスの内容や運用状況、ご要望などをヒアリングの上、適切なディザスタリカバリ環境について、設計を行います。
 - 貴社サービスの内容やサーバ構成、運用状況などをヒアリング
 - ヒアリング内容を踏まえ概要設計を実施 ※1
 - 初期構築費用及び運用費を算出 ※2

②環境構築

- ①の設計にて決定した環境を構築します。構築時は平常時環境のAMIをご提供いただくことで効率的に作業を行います。
 - 災害復旧環境用AWSアカウントを作成
 - 貴社より平常時のAWS環境のAMIをご提供いただき、そちらをベースに、効率的に災害復旧環境を構築
 - AWS CloudFormationやAWS Lambdaなど、災害発生時に復旧環境を構築するための仕組みを構築

③動作検証

- ②で構築した環境が正しく動作するか、検証を行います。
 - 災害発生時を想定して、実際にAWS環境を災害復旧環境に切り替え、サービスの動作をご確認いただきます。 ※3
 - 問題が確認された場合には、原因究明の上、修正を実施いたします。

④運用・リハーサル

- 対象サービスやサーバ環境のアップデートなどについて、DR環境への同期対応及び動作検証を実施します。
 - ご相談の上、運用フローを決定します。主に平常時の環境のアップデートに伴う災害復旧環境のアップデート方法及び定期的なリハーサルに関するものを想定しております。
 - 上記フローに則り、運用サポートを開始いたします。

※1 詳細な設計の実施は、ご発注後の対応となります。

※2 運用費については、検証実施後、災害復旧環境の構成及びその運用フローが決定した際に金額が変動する場合がございます。また、AWS の利用料金は従量課金となるため、概算での算出となります。

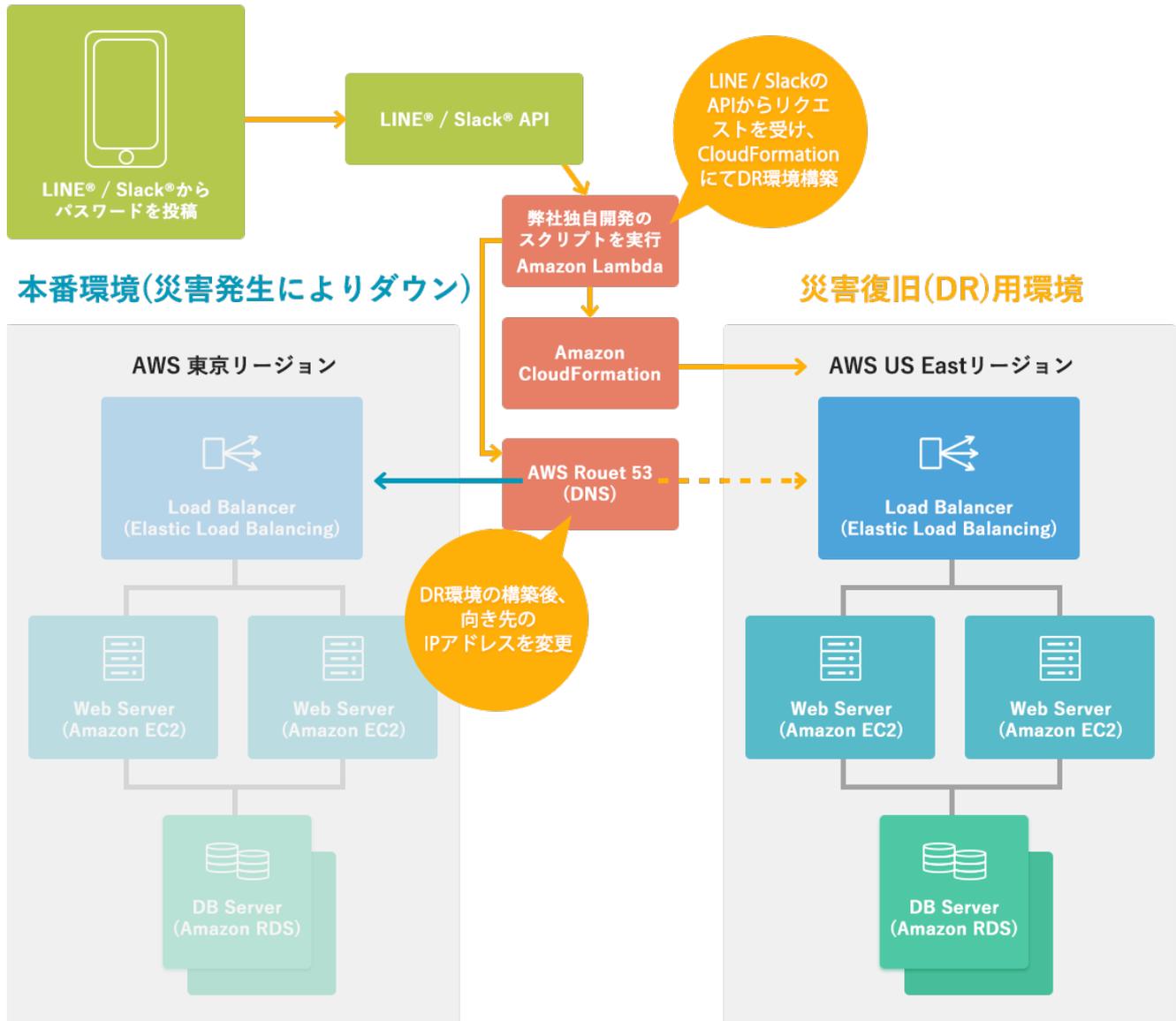
※3 お客様のご都合により、本番環境でリハーサルが困難な場合には、検証用環境をご用意いただく必要がございます。

また、外部サービスとの連携を含めたリハーサルが必要な場合には、連携先サービスの提供事業者様とご調整いただく必要がございます。

※4 災害発生時のサービス復旧環境の構築、運用を、可能な限りサポートするものであり、実際の災害発生時にサービスの復旧を保証するものではありません。

また、災害発生当日の対応を保証するものではありません。

■ AWS 海外リージョンを活用した災害復旧用環境の災害発生時のイメージ



※ 図は参考イメージであり、実際の構築内容はお客様ごとに異なります。

■ 今後の展開

別途提供中の AWS 構築・ホスティング支援サービスや高負荷テスト、脆弱性診断サポートサービスとのシナジーを活かしつつ、2023 年までに 20 社の利用を目指します。

また、更なるお客様の安心・安全なインフラ環境の構築・運用支援へ向け、サービスラインナップを拡充すると共に、AWS に関するコンサルティングの領域拡大をおこなっていきます。

■ ギアックスとは: 人と人をつなげ新規事業を作り出す、個人が主役のスタートアップスタジオ※

ギアックスは、他人のことを自分ごととして捉えられる社会を目指して「Empowering the people to connect ~人と人をつなげる」を 1999 年の創業時からミッションとしています。2015 年からはソーシャルメディアの発達により新しく生まれたシェアリングエコノミーにも取り組み始めました。個人間の情報のやり取りがより一層

容易になり、ビジネスは BtoB(会社対会社)や BtoC(会社対個人)の取引だけではなく、CtoC(個人対個人)の取引がより一般的になると考えてのことです。

また、これからは個人が主役になるとの思いから、個人が力をより発揮できる環境を整えてきました。日本版テール組織とも言われる裁量性の高いフラットな組織。事業部の法人化 & スtockオプション付与を認めるカーブアウト制度。起業の成功率を高めるため、出資だけでなく、事業開発・エンジニアリング・バックオフィスの支援もおこなう Gaiax STARTUP STUDIO(ガイアックス スタートアップスタジオ)。

これからも、ガイアックスは個人が輝く社会を目指し取り組んでいきます。

※: スタートアップスタジオとは、同時多発的に複数の企業を立ち上げる組織を指します。出資・事業開発・エンジニアリング・バックオフィスの支援を用意し、初めての起業でも成功率を高めることが可能です。

■関連 URL

・AWS ディザスタリカバリ環境の構築・運用を徹底サポート『Cloud Sun DR 環境構築・運用サポート』
https://aws.cloudsun.jp/dr_support/

・『Cloud Sun DR 環境構築・運用サポート』お問い合わせフォーム
https://gxcloudsun.inboundtools.com/inquiry_cloudsun_dr

・AWS クラウドの導入・移行から運用・監視まで『Cloud Sun』
<https://aws.cloudsun.jp/>

・「AWS」と「JMeter」を活用した高負荷テストをサポート『Cloud Sun Test Support』
https://aws.cloudsun.jp/jmeter_test/

・「OpenVAS」と「OWASP ZAP」を利用の脆弱性診断サービス『Cloud Sun Web サービス脆弱性診断パック』
https://aws.cloudsun.jp/security_test/

■株式会社ガイアックス 概要

設立: 1999年3月

代表執行役社長: 上田 祐司

本社所在地: 東京都千代田区平河町 2-5-3 Nagatacho GRiD

事業内容: ソーシャルメディアサービス事業、シェアリングエコノミー事業、インキュベーション事業

URL: <https://www.gaiax.co.jp/>

本件に関するお問い合わせ先

株式会社ガイアックス 広報窓口: 高野 TEL: 03-6869-0018 MAIL: hiroshi.takano@gaiax.com

サービス窓口: 大坪・小倉 TEL: 03-6869-2880

FORM: https://gxcloudsun.inboundtools.com/inquiry_cloudsun_dr



人と人をつなげる

株式会社ガイアックス

代表執行役社長 上田 祐司
東京都千代田区平河町 2-5-3 Nagatacho GRiD
名証セントレックス コード番号: 3775
TEL 03-6869-0018(広報室)